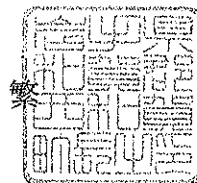


国土交通省道路局長 殿

西和賀町
町長 高橋



中期的な計画の作成に当たっての意見の提出について(回答)

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

本町は積雪寒冷地帯である事ら、冬期間における道路及び歩道の確保に対する依存度が極めて高いことから、冬期間における安全・安心の道路交通確保が最も必要である。

又、産業及び観光の活性化を図るため基幹道路整備が必要である。

2. 効率化を徹底に進める上で特に重視すべき事

道路整備においては、道路構造令に関係なく地域に合った整備を実施しコスト縮減を図る必要があると思う。

3. その他、道路政策や道路整備、管理全般に関するご意見

○幹線道路における歩道の設置。

○老朽化に伴い橋梁の補修が急務な状況である。

○今後は、集落内における路面補修及び側溝等の維持修繕の補助事業の要望